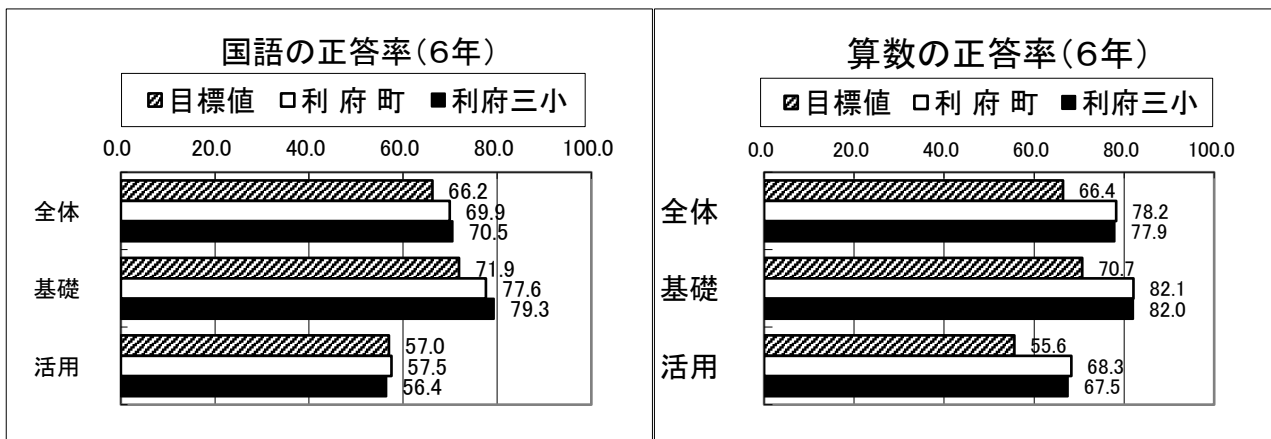


令和2年度 標準学力調査の結果（6学年）

1月末に行われた標準学力検査の結果と今後の取組についてお知らせいたします。また、児童には一人一人に検査の結果と学習のポイントが書かれた個人カードを配付いたしました。ご家庭でも学習への取り組み方等についてお子さんと話し合い、励ましの言葉をかけていただければと思います。

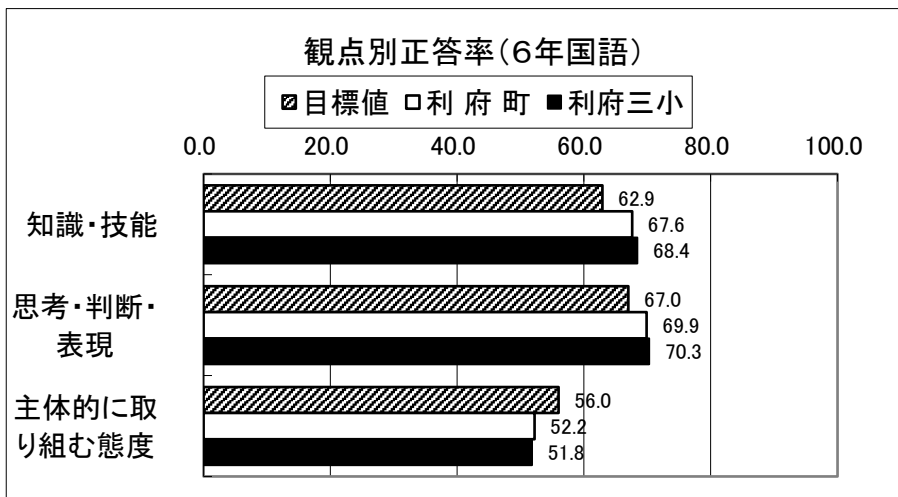
学年全体の結果から

目標値とは、データに基づいてこの数値まで到達してほしいラインを表したものです。実際の正答率とは異なりますが、およそ全国平均の数値と近いもので、結果を比較する目安となる数値です。



- ・ 国語については、全体で4.3ポイント、基礎力で7.4ポイント目標値を上回りました。活用する力では0.6ポイント目標値を下回り、課題が見られました。
- ・ 算数については、全体で11.5ポイント、基礎力で11.3ポイント目標値を上回りました。活用する力でも11.9ポイント目標値を上回りました。

【国語】 ◎ よくできていた点 ● 課題としてあげられる点

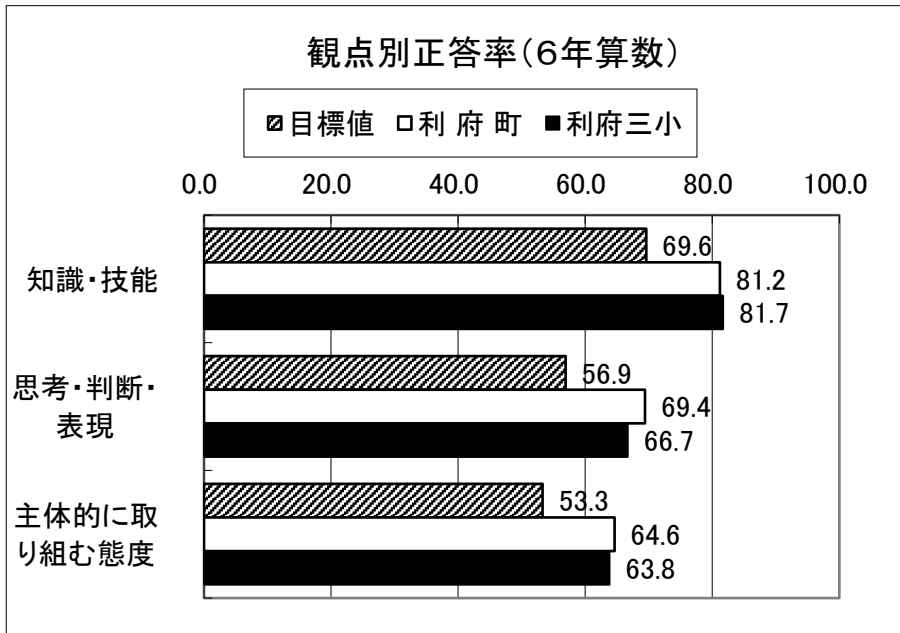


- ◎漢字を読むこと、書くことに関する問題がよくできていました。
- ◎説明文において、文章の内容を的確に読み取る問題がよくできていました。
- 文と文との接続や敬語（尊敬語）の使い方に関する問題に間違いが多く見られました。
- 記述式の問題に課題がありました。

【算 数】

◎ よくできていた点

● 課題としてあげられる点



- ◎分数のかけ算・わり算の計算問題はよく解けていました。
- ◎円の面積の公式や角柱の体積の公式に関する問題が確実に解けていました。
- ◎対称な形や拡大図と縮図など、図形領域の問題がよくできていました。
- 文字を使った式が表す場面を選択する問題に誤答が見られました。
- 等しい分数比を求める問題に誤答が見られました。

個人票『あなたの結果』の見方

① 教科正答率 (%)

すべて正解の場合は100.0%になります。お子さんの数値と目標値(到達してほしい数値)を比較しておおよその目安としてください。

右側の「児童のみなさんへ」の文章をお子さんと一緒に読んでみてください。

② 内容別の正答率

国語と算数それぞれの問題の内容別に正答率を表しています。評価は目標値との比較により3段階で表されています。特に▲だった内容は十分に身につけていないことを表しています。

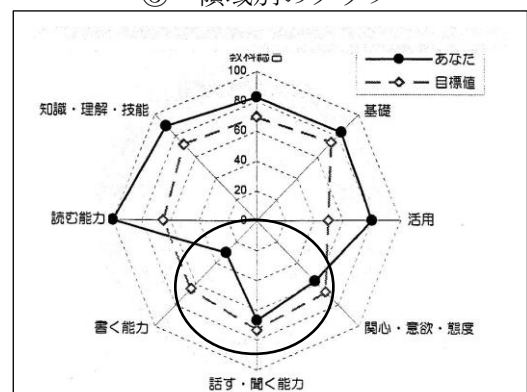
表の下にはお子さんへのアドバイスがあります。自主学習に取り組む際の参考にしてください。

(例) 小学校1年 さんすう

問題の内容	正答率 (%)		評価
	あなた	目標値	
20までのかず	80.0	82.5	○
たしざん	87.5	77.9	◎
ひきざん	65.4	81.4	▲
▲の評価であるひき算の学習が確実に身につけていないことがわかります。			
総合	78.5	79.5	○

※詳しくは、個人票の裏面をご覧ください。

③ 領域別のグラフ



『目標値』より内側の値(○の中の部分)は目標に届かなかったことを表します。